



患者さんの「明日」を、つくりたい



ヒルシュスプルング病類縁疾患について
情報を求める方のためのWEBサイトです



病気について

ABOUT DISEASE

ヒルシュスプルング病類縁疾患は、胃や腸の蠕動運動が悪くなる7つの病気をまとめた総称です。おもに小児期に発症します。そのほとんどで原因がわかっておらず、中でも腸管神経節細胞僅少症・巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症・慢性特発性偽性腸閉塞症の3つの疾患は有効な治療法がないため難病に指定されています。

< PAGE 1

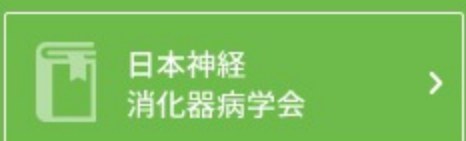
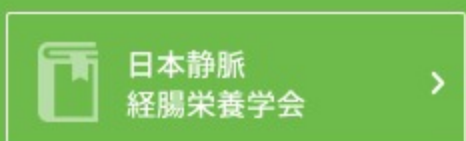
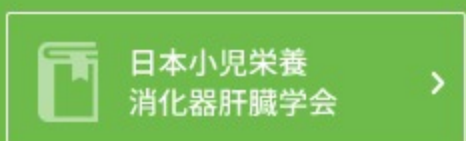
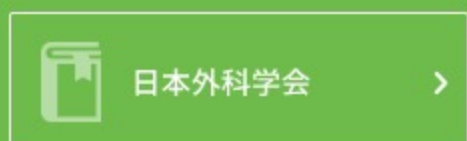
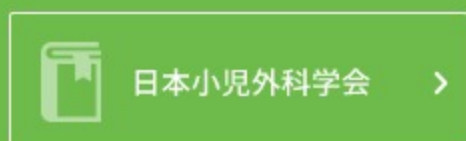
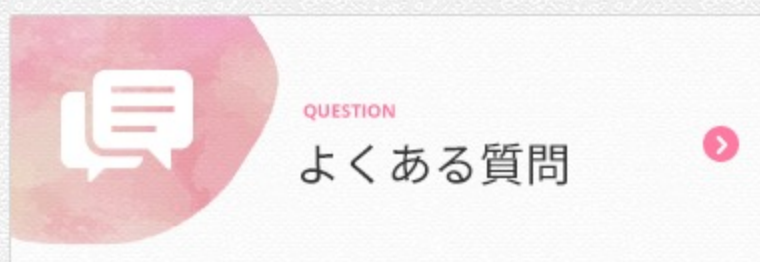
- ヒルシュスプルング病類縁疾患とは
- 腸管神経節細胞僅少症
- 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
- 慢性特発性偽性腸閉塞症
- その他の疾患
- 治療について

新着情報

WHAT'S NEW

一覧を見る

- 2019.03.06 お知らせ 新着情報のタイトルが入ります。 **NEW**
- 2019.03.05 研究 慢性特発性偽性腸閉塞症
- 2019.03.04 医療従事者 医療従事者の方へ
- 2019.03.04 シンポジウム 2019年シンポジウム開催



ヒルシュスプルング病類縁疾患ステーション

CONGENITAL HYPOGANGLIOSIS STATION



九州大学大学院医学研究院
小児外科学分野

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

TEL :092-642-5573 FAX :092-642-5580



九州大学医学部



九州大学病院